

令和元年度第3回和泉市総合教育会議

日時：令和元年12月26日（木）

午後3時から

場所：市議会委員会室

次 第

1 議事

(1) 和泉市教育大綱、和泉市教育振興基本計画に基づく重点取組について

・ 学校教育部

(2) 次回の開催について

学校教育

評価 ◎ 十分な成果を達成 ○ 一定の成果を達成 △ 目標には未達成

資料1 目標の達成状況

目標	取組方針	番号	主な取組み	評価	目標未達成の状況	
(1)自らの未来を切り拓く「確かな学力」の育成	豊かな知識や技能を身につけた児童・生徒の育成	1	<ul style="list-style-type: none"> 全ての校区での小中一貫教育の導入・浸透 南松尾はつが野学園の開校 榎尾中学校区での施設一体型義務教育学校の導入方針決定 	◎	—	
	主体的に判断・行動し、問題解決に導くことができる資質と能力を備えた児童・生徒の育成	「思考力・判断力・表現力」を身につけることができる教育に取り組めます。	2	<ul style="list-style-type: none"> いずみ希望塾の開設 サンサンティーチャーの制度化 	◎	—
		知的活動の基盤となる国語能力を向上させる読書活動に積極的に取り組めます。	3	<ul style="list-style-type: none"> 学校図書館支援司書の配置 市立図書館と学校図書館との連携 	△	市立図書館との連携、学校図書館支援司書配置のあり方、読書習慣の定着には課題あり
	学ぶ意欲をひきだす	教職員の資質の向上を図ります。	4	<ul style="list-style-type: none"> 教育フォーラム等、魅力ある研修機会を確保 	○	—
		児童・生徒一人ひとりに応じた指導に取り組む、「わかる授業づくり」を推進します。	5	<ul style="list-style-type: none"> 学力向上支援員による定期的な学校巡回支援の実施 	○	—
(2)「豊かな心」の育成	お互いの「生命・人格・人権」を尊重し、人を思いやる心や一人ひとりの感性を大切にすることを心を持った、人間性豊かな児童・生徒の育成	いじめ、暴力、不登校などの未然防止及びケア体制の充実に取り組めます。	6	<ul style="list-style-type: none"> スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー活用の充実 「いじめ防止基本方針」の策定、専門家を活用した教育相談の充実、ケース会議での助言による未然防止や早期対応 	○	—
		道徳的価値を深めることができる環境づくり、授業づくりに取り組めます。	7	<ul style="list-style-type: none"> 和泉市豊かな心をはぐくむ授業公開の実施 和泉市心豊かな子ども育成連絡会の実施 道徳教育推進教師研修会の実施 	○	—
		豊かな人権感覚をもって行動し、民主的な社会の構成員として責任を自覚できる人間・人材育成に取り組めます。	8	<ul style="list-style-type: none"> 人権教育、支援教育に係る教職員研修の実施 給付型奨学金事業の実施 	◎	—
	規範意識と豊かな情操を培う	「いずみあいさつ運動」にみられるような、子どもたちの育成を見守る地域の人々との交流を促進します。	9	<ul style="list-style-type: none"> 児童会生徒会が中心となった「あいさつ運動」の実施 あいさつ運動用の「のぼり旗」や「横断旗」の配付 	○	—

学校教育

評価 ◎ 十分な成果を達成 ○ 一定の成果を達成 △ 目標には未達成

目標	取組方針	番号	主な取組み	評価	目標未達成の状況
(3)たくましく生きるための「健康・体力」の増進	人間のあらゆる活動の源となる体力をしっかりと身につける	運動習慣の定着に取り組みます。	10 ・運動習慣定着をめざし、短時間で効果的な運動に取り組む環境整備、運動備品の配当 ・教職員対象の体育実技研修による児童生徒の運動習慣の定着を推進	△	新体力テストの結果を踏まえ、体力向上の改善余地あり
		思春期における心身の健康確保に向けた健康教育に取り組みます。	11 ・子どもの発達段階を踏まえた薬物乱用防止教室や性に関する指導の実施	○	—
		自校調理による安全で栄養バランスの良い学校給食を提供し、家庭・地域と連携した食育を推進するとともに、食への理解を深めます。	12 ・給食献立・レシピの広報、HP掲載 ・学校給食室のドライ化(6校改修済) ・給食調理委託の導入(中学校6校義務教育学校1校導入済)	◎	—
	心身の健康を増進する	各種健康診断や学校内事故に対する対応体制の確保など授業を受けるための環境支援に取り組みます。	13 ・9年間を通じ健康状態を把握する保健調査票の導入。 ・再検査が必要な学校検診の結果について、保護者への医療機関への受診勧奨を強化。	○	—
(4)国際社会の中で活躍する人材の育成	郷土への誇りを育むとともに、国際社会の一員としての自覚を醸成	我が国の伝統と文化への理解を深め、他国の文化の理解を深める教育に取り組みます。	14 ・文化芸術科学ふれあい体験事業の実施 ・地域人材を活用した、「昔あそび」の紹介 ・地域資源を教材として活用した「郷土の学習」授業の実施	△	市の歴史資源等活用した授業のあり方を検討する余地あり
	国際社会に貢献する人材の育成	世界の人々と協働するための英語力とコミュニケーション能力を高める教育に取り組みます。	15 ・小学生対象のイングリッシュキャンプ、中学生対象のイングリッシュデイの実施 ・ALT(13名)を配置や、英語教育推進リーダーによる授業改善の推進	○	—
(5)家庭・地域と連携した健全な子どもの育成	自ら進んで家庭で学習する児童・生徒の育成	家庭・地域と連携し、基本的な生活習慣や社会的マナーを身につける教育に取り組みます。	16 ・各地域教育協議会によるイベント等の実施 ・地域教育協議会・学校支援地域本部事業連絡会の実施	○	—
(6)教育環境の充実	学びの意欲を向上させる学習環境の提供	児童・生徒が授業を受けやすい学習環境・教職員が授業を行いやすい環境づくりに取り組みます。	17 ・学校図書蔵書率向上に向けた書架の追加 ・学校配当予算の増加、総額配当制度へ見直し ・大型備品購入予算の制度化	△	学校からの予算不足の声あり 学校での支出方法見直し、予算充実の検討必要
	安全・安心で快適な学校環境の提供	学校生活が快適に過ごせるような環境整備や少子化傾向・施設の老朽化を勘案したファシリティマネジメントに取り組みます。	18 ・小中学校学校普通教室への空調整備 ・学校体育館の改修 ・南松尾はつが野学園の建設	◎	—

番号	事業名	基本的な考え方	具体の検討内容
1	学力向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ・現状に満足しない、さらなる学力の向上に向けた取組みの充実 ・いずみ希望塾への入塾希望者が増加する取組み ・放課後等の時間を活用した児童、生徒への学習機会の提供（現 学力向上サポーターのあり方見直し） 	<ul style="list-style-type: none"> ・いずみ希望塾の周知拡充、制度拡充 児童、生徒・保護者への声掛けの強化 1学年当たりの定員増、開催場所の追加 対象学年（小学校4年生の追加） ・（仮称）寺子屋サポーターを全校に配置 学校における放課後での学習機会の創出（全校）
2	わかる授業づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上に向けた教育・学習環境の充実 ・全ての子どもが参加・活躍できる授業 ・子ども同士が学び合える授業 ・関心・意欲を持って取り組める授業づくりを推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・「主体的・対話的で深い和泉の学び」を合言葉に、新学習指導要領に示される資質・能力を育成 ・市教委と校長会の協働により作成した「授業力向上マップ」を活用した研修実施 ・ICT機器の効果的な活用
3	伝統・文化理解の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に多く点在する歴史資源の理解深める。 ・授業で確認する、実際に見学することで愛着を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財振興課と連携し、市内文化遺産を掲載した教材の作成
4	家庭・地域と連携した子どもの育成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材の固定化、高齢化、 ・新たな地域人材が発掘困難 ・学校のみならず、地域として子どもを育成する意識醸成 ・学校、保護者、地域が相互にかかわりをもつ「社会に開かれた教育課程」の実現 	<ul style="list-style-type: none"> ・市長部局における町会入会促進と併せた、学校活動への協力理解促進 ・学校、地域、保護者の役割を共有することができる仕組みづくり ・南松尾はつが野学園でのコミュニティスクールの本格実施 ・槇尾中学校校区でのコミュニティスクールの導入準備